

都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



【目次】

- ・まちづくり交付金情報システムが開設されました P 1
- ・平成16年度全国都市再生モデル調査の実施提案の選定 都市みらいの提案が3案件とも選定 P 2 ~ 3
- ・駅まちづくりフェア2004 都市みらいのブースに2,000人以上の方が来場 P 4
- ・財団の活動状況 P 6
- ・第2回 Mayors' Forum in Japan を後援 P 7
- ・第36回通常理事会、第21回評議員会開催 人事異動のお知らせ P 8

《ハイライト》

- ・平成16年度全国都市再生モデル調査の実施提案の選定 都市みらいの提案が3案件とも選定
- ・駅まちづくりフェア2004 都市みらいのブースに2,000人以上の方が来場

§ まちづくり交付金情報システムが開設されました

地域の自主性・裁量性を高めたまちづくりのための財政支援制度として「まちづくり交付金」が平成16年度に創設されましたが、これを活用して創意工夫に満ちたまちづくりを進めていくため、「まちづくり交付金情報システム（通称「まち交ネット」）」が6月18日に暫定開設されました。

「まち交ネット」は、交付金制度の運用や活用事例などについて情報の提供・共有化、意見交換を図るためのホームページです。弊財団は、正規の運営システムが確立されるまでの間、その管理運営を担っています。

ホームページには、新規採択された「まちづくり交付金」活用地区（340地区）の一覧が掲載されています。また、「まちづくり交付金」を活用する地方公共団体の登録会員のために、各地区の目標、指標、提案事業の一覧や、都市再生整備計画（抜粋）に関する「情報提供」のコーナーや、会員相互に意見や質問、回答を投稿し、意見交換ができる「掲示板」が設けられています。

（まち交ネット事務局）担当：森田、冨田

E-mail jimukyoku@machikou-net.org

電話 03-5976-5860

「まち交ネット」URLは、
<http://www.machikou-net.org/> です。

The screenshot shows the homepage of 'Machikou-net' (まち交ネット). The header includes the title and the URL 'http://www.machikou-net.org/'. Below the header, there is a navigation menu with items like 'HOME', 'お問い合わせ', '利用案内', '会員登録', and 'お問い合わせ'. The main content area features a large image of a building and several text blocks. One block is titled 'まち交ネットについて' and describes the system's purpose. Another block is titled '会員登録' and provides information about the registration process. The page also includes a footer with contact information and a copyright notice.



§平成16年度全国都市再生モデル調査の実施提案の選定

都市みらいの提案が3案件とも選定

内閣官房都市再生本部事務局により平成16年4月に募集された都市再生モデル調査実施地区が6月30日に発表されました。この調査は「身の回り」の生活の質の向上や「地域経済・社会」の活性化を目的として行われ、応募総数566件の提案の中から、先導的な都市再生活動162件が選出されました。都市みらい推進機構は3件の提案に参画し、その3件とも選定されました。

選定に当たっては、「地域が自ら考え自ら行動する自由な発想と創意工夫に基づく先導的な都市再生活動であること」「テーマの具体性・確実性があり、既存の調査・制度との競合がないこと、また、住民代表・地元企業の参加やまちづくりの専門家等との積極的連携があること」「地域再生計画、構造改革特別区域、一地域一観光等観光施策と連携・協調し相乗効果を発揮すること」などが評価対象となりました。

選定された162件の提案内容は以下の通りです。

応募団体名	推薦団体名 (実施地域)	調査名
稚内市 阿寒湖温泉まちづくり協議会 伊達市 NPO法人 日本都市計画家協会北海道支部 北見市	北海道 稚内市 北海道 阿寒町 北海道 伊達市 北海道 札幌市 北海道 北見市	美しい「マチ」～「みなと」空間による「日ロ友好最先端都市」の形成 温泉街まごころマーケティングシステム構築調査-温泉街全体の来訪者満足度調査 伊達ウェルシールド構想に係る住宅流通事業化支援調査 札幌心部ストリート文化創出プロジェクト 交通結節点であるJR北見駅周辺地区への各種機能(公共サービス・住宅・商業・観光関連産業等)の集約化による都市活性化推進調査
北広島市 留萌市 (社)北海道総合研究調査会 青森市	北海道 北広島市 北海道 留萌市 北海道 夕張市 青森県 青森市	輪厚地区地域再生推進調査 留萌港を活用した対岸貿易等に関する調査 市民がつくる映像文化のまちづくり 交流遺産による都市再生調査～青函連絡船メモリアルシップ 「八甲田丸」を活かした昭和の賑わい再生に向けて～ 八戸中心市街地まちなか巡りと会所場づくりによる活性化プロジェクト 海にひらこう岩手の国際化プラン (国際港湾都市と地域背後圏の連携計画) 「三陸・釜石」再活性化調査 市民参加による大規模ショッピングセンターを生かしたまちづくり提案 「中心市街地における居住を中心とした街なか回帰検討調査」 ～くらしの息づかいが聞こえるまちをめざして～
八戸市 大船渡市 NPO法人アットマークリアスNPOサポートセンター NPO法人取手21 秋田市	青森県 八戸市 岩手県 大船渡市 岩手県 釜石市 宮城県 名取市 秋田県 秋田市	「田沢湖レインボーアクセス事業」による観光・地域モビリティ向上に資する調査 おいたまオーバードレインボウ計画支援のための広域連携調査 「鶴岡城下町トラスト」による元気居住拠点ネットワークの形成調査 伝統的温泉リゾート再生モデル調査 大学、民間企業等が参加した「駅圏活性化プログラム」策定調査 水戸芸術館・商店街・NPOの連携による美しい街並み形成検討調査 シナリオ「水海道千歳ものがたり」の充実によるまち再生推進調査 子供たちの通学路から発見した地域情報にもとづくコミュニティの活性化プラン 「まちづくり現場と連携したまちづくり教育の実施」調査
田沢湖・角館観光ネットワーク おいたま資源循環型都市・農村づくり推進会議 鶴岡城下町トラスト 岳温泉観光協会 アバンティンフラ・テクノロジー推進会議 NPO法人茨城の暮らしと景観を考える会 水海道TMO(まちづくりネットワーク) つくばスマートコリドール構想推進協議会 まちづくり教育研究会、TOSSまちづくり教育推進本部、(財)都市防災研究所 日立市 日光市 藤原町 ファッションタウン桐生推進協議会 NPO法人「高崎やる気堂」 伊勢崎市 NPO法人 深谷にぎわい工房 さいたま市、都市づくりNPOさいたま、市民文化センター 新座市 千葉県 千葉市 NPO法人KAO(カオ)の会	秋田県 田沢湖町 山形県 長井市 山形県 鶴岡市 福島県 二本松市 茨城県 取手市 茨城県 水戸市 茨城県 水海道市 茨城県 つくば市 茨城県 日立市 栃木県 日光市 栃木県 藤原町 群馬県 桐生市 高崎市 高崎市 群馬県 伊勢崎市 埼玉県 深谷市 埼玉県 さいたま市 埼玉県 新座市 千葉県 千葉市 千葉県 鎌ヶ谷市	ひたち技術トランスファーセンター実現化に関する調査 日光市まちづくり交通計画調査 鬼怒川温泉再生プロジェクト調査 ノゴキ屋根工場群の活用による都市再生 東一糸通り(旧中山道)水と緑を活かした、賑わいのある持続可能なまちづくり構想 東西の二大医療エリアを核とした「健康医療都市 いせさき」創造プラン 街なか再生に向けた市民による歴史的建造物調査・活用実験等 「さいたま歴史～みらい軸構想」検討調査 観光都市にいざづくりビジョン策定 観光交流の促進と住民の高齢化に対応した地域交通網の再構築 少子高齢化社会を見据えた駅周辺必要機能調査及び施設整備手法の検討 駅周辺を快適な暮らしが可能な街へ 環境再生と産業再生が一体となった三番瀬に向き合う街づくり検討調査 犯罪から子供たちを守るまちづくりモデル調査 都市アセットマネジメントの概念に基づく効率的かつ効果的な都市資産 (民間資産+公共資産)の再構築 音楽の見えるまちづくり構想・事業 「上野-浅草」連携による観光まちづくり推進方策の検討-AMCの活動可能性調査- サステイナブルな地域システム検討(自由が丘地区) -地域活性化と連携した公共施設の効率的な整備・管理運営システム-(自由が丘地区) 権利関係複雑地区における合意形成手法の検討 東京駅前地域における都市再生推進方策の検討調査 複数駅周辺における再開発事業の(リンケージによる) 相互利益実現に向けたマネジメント手法の構築 映画による「まち」の再生・活性化 久我山駅前地区まちづくり 多摩ニュータウンにおける高齢化社会に対応した移動円滑化方策調査 副都心直近地域における官民連携のまちづくり活動の促進と都心コミュニティの再生 「緑の島」狭山丘陵連携保全・活用調査 運河ルネッサンス構想 ヒートアイランド現象を緩和する都市排熱処理システムの事業化調査 浸水シミュレーションによる防災まちづくり調査 相模湾沿岸地域における邸園文化圏再生プロジェクト 既成市街地の駅周辺地区に係る隣接ニュータウンに開いた泉立保健福祉大学との連携 による「福祉のまち」実現に向けたまちづくり基本計画策定 大学と市の連携による人間を育む都市再生ACT(Age-free Campus Town)プロジェクト 密集市街地のまちづくりにおける高齢者居住施設等の導入方策の検討調査 秦野市「みち・まち」明るい顔づくり調査 アジア起業家村構想推進による都市再生への貢献 地域資源(生活文化遺産、自然)を結ぶまちづくりによるスローな観光、安全で美しいまちなかの再生 市街地におけるユニバーサルデザイン住宅の普及促進に関するモデル調査
市川市 市川市 木更津市	千葉県 市川市 千葉県 市川市 千葉県 木更津市	
渋谷百軒店商店会 (財)都市みらい推進機構 (株)ジェイ・スピリット	東京都 渋谷区 東京都 台東区 東京都 目黒区	
江戸川区 中央区 大田区	東京都 江戸川区 東京都 中央区 東京都 大田区	
池袋シネマ振興会 久我山まちづくりの会 多摩市 西新宿四丁目南地区のまちづくりを考える会 東京都 東京都 大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会 NPO法人「ア！安全・快適街づくり」 邸園文化調査団 横須賀市	東京都 豊島区 東京都 杉並区 東京都 多摩市 東京都 新宿区 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 葛飾区 神奈川県 神奈川県 神奈川県 横須賀市	
慶應義塾 横浜市北部地域都市再生検討研究会 横浜市 横浜市 横浜市 川崎市 川崎市 葉山町 新潟県	神奈川県 横浜市 神奈川県 横浜市 神奈川県 横浜市 神奈川県 川崎市 神奈川県 川崎市 神奈川県 葉山町 新潟県 新潟県	



応募団体名	推薦団体名 (実施地域)	調査名
福岡市、(財)福岡アジア都市研究所 協同組合地域づくり九州 (社)九州・山口経済連合会 北九州市 八女市 活気ある中心市街地づくり研究会 肥前浜宿水とまちなみの会 唐津市 城下21の会(別称：城下町まちづくり協議会) 熊本市、熊本県 別府八湯竹瓦倶楽部 大分大学まちなか研究室 中津江村 NPO法人大淀川流域ネットワーク いぶすき町づくり協議会 川内市 浦添市 沖縄県 那覇市	福岡県 福岡市 福岡県 太宰府市 福岡県 福岡市 福岡県 北九州市 福岡県 八女市 佐賀県 鹿島市 佐賀県 唐津市 長崎県 対馬市 熊本県 熊本市 大分県 別府市 大分県 大分市 大分県 中津江村 宮崎県 都城市 鹿児島県 指宿市 鹿児島県 川内市 沖縄県 浦添市 沖縄県 那覇市 沖縄県 那覇市	日中都市間におけるビジネスマン相互交流調査 太宰府をとりまく古代の巨大な防塁遺跡の歴史学習、文化活動交流拠点の計画調査 博多駅地区における交通結節点とまちづくりに関する調査 八幡東田グリーンビレッジ構想「環境都市空間・環境市街地形成」調査事業 歴史的市街地を活かしたまちづくりのための総合防災調査 市街地の交流人口拡大と活性化 浜宿独自の水文化に根付いた伝統的建造物群利用プログラムの検討 唐津・海遊浪漫都市構想調査 難島における中心市街地の再生、地域の特性を活かした美しい街なみ形成 広域交通機能整備を契機とするJR熊本駅周辺まちづくりのための民間事業者誘導調査 都市と地方の良好な関係を構築するための、移住サポートサービスの可能性調査 大分駅南における民学産官まちづくりコラボレーション調査事業 2002年W杯の成果を継承・発展させた地域づくり 子供の川体験から発想するウェルネスシティ支援システム検討 住んでよし、訪れてよしのイブキの国づくり 河川舟運の復活による都市再生調査 未利用地(斜面緑地)の自然緑地保全のため整備手法及び集約換地による高度利用区の 土地利用に関する調査検討 災害に強い都市構造の形成及び良好な水辺空間再生のための総合的雨水対策検討調査 国際通りを中心としたストーリー演出によるまちづくり

§ 駅まちづくりフェア2004

都市みらいのブースに2,000人以上の方が来場

7月14日から3日間東京ビックサイトで、駅まちづくりフェア2004が開催されました。

昨年の自治体総合フェアから引き続き出展させて頂き、今年は駅まちづくり企画委員会委員も勤めさせて頂きました。

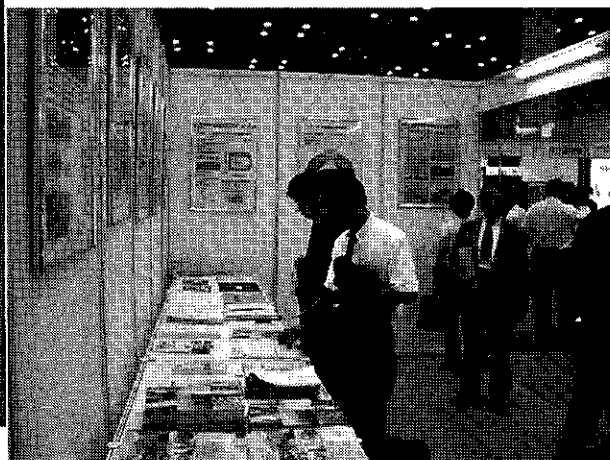
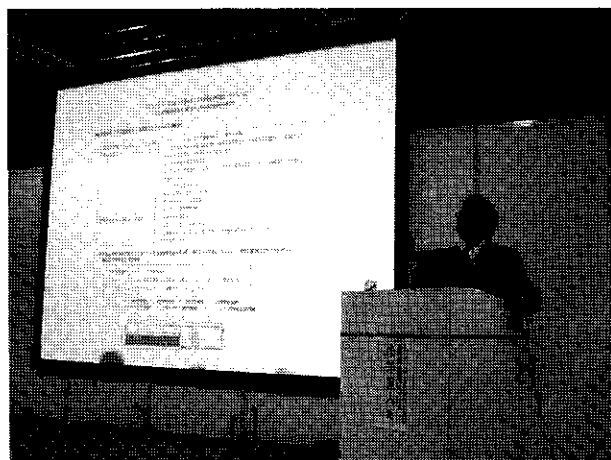
駅まちづくりフェアは駅を「人が集い・出会い・交流する」プラットフォームとして、地域のシンボリックな存在として捉え、それを構築する様々な産業を紹介、PRしようとするものです。

都市みらい推進機構は「まち活性化への取り組み」に出展し、当財団の概要、まちづくりについての活動などをパネル展示、PRを行いました。

開催3日間で2,000人以上の方にお越し頂きアンケートへのご協力を頂いたり、パネルについての詳しいご案内などさせて頂きました。昨年を上回るご来場に一同感謝しております。

フェア2日目に国土交通省都市地域整備局まちづくり推進課都市総合事業室松井直人室長により、「まちづくり交付金の活用方法について」の講演が行われました。

特に松井室長の講演の後には多くの方からまちづくり交付金についてのお問い合わせを頂き、まちづくり交付金への関心の高さを実感しました。当財団はまち交ネット (<http://www.machikou-net.org/>) の管理など積極的にまちづくり交付金に関するお手伝いをさせて頂いております。まちづくり交付金に関してのお問い合わせはお気軽に当財団にお問い合わせください。





（財）都市みらい推進機構

私たちは、公民連携による都市開発を支援しています
 民間財団、公益財団法人として2006年に設立された都市開発推進財団です。
 高度な都市計画、都市開発、文化・観光開発等を導入し、都市環境に優れた都市空間づくりには、同様の有する民間企業との協力を第一とした開発が求められています。

公民連携による都市開発を支援

- 都市計画の高度化を支援
- 民間企業・官公庁・自治体の連携を促進
- 都市再生・まちづくりの推進を支援

都市再生
 再生計画、再生事業、再生評価

まちづくり
 まちづくり計画、まちづくり推進、まちづくり評価

都市計画
 都市計画の高度化、都市計画の推進、都市計画の評価

都市みらい

土地活用バンク

インターネットを通じた土地活用情報の提供
 —土地活用バンク(旧「地・まち活用バンク」)—

このインターネットを通じて、土地活用情報の提供を促進し、都市再生・まちづくりの推進を支援します。

【サービス内容】
 ● 土地活用情報の提供
 ● 土地活用バンクの活用

土地活用バンクの活用

土地活用バンクの活用

土地活用バンク

自主研究会

都市再生研究会

都市再生研究会は、都市再生・まちづくりの推進を支援する目的で、民間企業・官公庁・自治体の連携を促進し、都市環境に優れた都市空間づくりには、同様の有する民間企業との協力を第一とした開発が求められています。

品川新拠点研究会

品川新拠点は、品川駅周辺の再生計画を推進する目的で、民間企業・官公庁・自治体の連携を促進し、都市環境に優れた都市空間づくりには、同様の有する民間企業との協力を第一とした開発が求められています。

自主研究

名古屋市

2005年 日本国際博覧会「愛・地球博」
 —ささしまサテライト事業—

ささしまサテライト事業は、2005年日本国際博覧会「愛・地球博」の開催を契機として、名古屋市を中心とした周辺地域の再生計画を推進する目的で、民間企業・官公庁・自治体の連携を促進し、都市環境に優れた都市空間づくりには、同様の有する民間企業との協力を第一とした開発が求められています。

名古屋

大阪市

国際コンセプトコンペによるまちづくり
 —大阪駅北地区—

大阪駅北地区は、大阪駅周辺の再生計画を推進する目的で、民間企業・官公庁・自治体の連携を促進し、都市環境に優れた都市空間づくりには、同様の有する民間企業との協力を第一とした開発が求められています。

大阪

札幌市

北の理想都市さっぽろ
 —札幌駅周辺の再開発事業—

札幌駅北地区は、札幌駅周辺の再生計画を推進する目的で、民間企業・官公庁・自治体の連携を促進し、都市環境に優れた都市空間づくりには、同様の有する民間企業との協力を第一とした開発が求められています。

札幌

首都圏新都市鉄道株式会社

つくばエクスプレス沿線の街づくり
 —鉄道・公営・民間連携—

つくばエクスプレス沿線の街づくりは、つくばエクスプレス沿線の再生計画を推進する目的で、民間企業・官公庁・自治体の連携を促進し、都市環境に優れた都市空間づくりには、同様の有する民間企業との協力を第一とした開発が求められています。

首都圏新都市鉄道

アイデアコンペ

新たな発想による土地活用のアイデア募集
 —国土地有有効活用提案競技—

新たな発想による土地活用のアイデア募集は、民間企業・官公庁・自治体の連携を促進し、都市環境に優れた都市空間づくりには、同様の有する民間企業との協力を第一とした開発が求められています。

アイデアコンペ

東京都

ITを核とした提案型プロジェクト
 —秋葉原駅前土地地区再開発事業—

秋葉原駅前土地地区再開発事業は、秋葉原駅周辺の再生計画を推進する目的で、民間企業・官公庁・自治体の連携を促進し、都市環境に優れた都市空間づくりには、同様の有する民間企業との協力を第一とした開発が求められています。

秋葉原



§ 財団の活動状況

日	6月・7月	日	8月
6/7	品川新拠点研究会 C-WG会議	2	沖縄県跡地利用調査WG会議
6/7	土地利用のあり方調査打合せ	3	厚木市調査WG会議
6/8	品川新拠点研究会 B幹事会	4	東久留米(戦略会議)
6/8	品川新拠点研究会 A-WG会議	12	低・未利用地活用促進モデル調査アドバイザー会議
6/14	品川新拠点研究会 運河視察会	16	日英フォーラム準備会議
6/18	品川新拠点研究会 A幹事会	20	茂原市商工会議所意見交換会
6/18	公民連携事業推進方策研究会(第4回)	26	プロジェクト説明会開催(ミューザ川崎)
6/21	東久留米産業振興会議:新たな発想WG会議		
6/21	公民連携WG会議		
6/25	理事会・評議員会		
6/28	東久留米産業振興会議(第3回)		
6/29	品川新拠点研究会 B幹事会		
6/29	品川新拠点研究会 C幹事会		
6/30	品川新拠点研究会 A幹事会		
7/1	沖縄県跡地利用調査WG会議		
7/5	沿道街区整備事業勉強会		
7/8	*メイヤーズフォーラム開催(当財団後援)		
7/14~16	*駅まちづくりフェア出展(東京ビックサイト)		
7/21	さいたま市企業誘致推進会議 第1回		
7/27	東久留米産業振興会議:新たな発想WG会議		
7/28	品川新拠点研究会 全体幹事会		
7/29	土地利用のあり方調査打合せ		

*印のある項目については、他ページに解説があります。

【財団関係諸団体】

《インテリジェントシティ整備推進協議会》

6/1	交通結節点周辺のIT都市整備研究会(柏市モデル)第1回	26	プロジェクト説明会(共催)第1回
6/8	定時総会		
6/15	幹事会		
7/21	交通結節点周辺のIT都市整備研究会(柏市モデル)第2回		
7/28	幹事会		

《地方の拠点まちづくり協議会》

6/4	運営会議 第1回	26	プロジェクト説明会(共催)第1回
7/23	運営会議 第2回		
7/26	岐阜市福祉のまちづくり実現化方策検討調査研究会16年度第1回		

《都市地下空間活用研究会》

6/4	監事監査	3	八重洲分科会A-WG
6/15	評議員会・総会	4	八重洲分科会B、C-WG
6/23	中心市街地と地下街のあり方分科会全体会(品川駅東口地区視察)	23	八重洲分科会B-WG
7/1	八重洲分科会A-WG		
7/2	八重洲分科会C-WG		
7/5	八重洲分科会B-WG		
7/8	大阪分科会 全体会		
7/28	八重洲分科会拡大幹事会		

《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

6/7	企画運営部会	5	第2回講演会
6/10	論文募集要綱配布・募集開始	26	プロジェクト説明会(共催)第1回
7/13	展示委員会		
7/15	論文応募締切り		



第2回 Mayors' Forum in Japan を後援

7月8日(木)、日本政策投資銀行と米国最大級の都市開発シンクタンクであるUrban Land Institute (ULI) との共催により、首都圏の自治体首長と米国の民間一流専門家が地域開発の課題と解決策等についてディスカッションを行う「メイヤーズ・フォーラム・イン・ジャパン」が開催され、(社)日本プロジェクト産業協議会・(財)日本経済研究所・三井不動産(株)・三菱地所(株)・森ビル(株)・大和ハウス工業(株)様と共に、私どもの財団も後援させて頂きました。

今回は、米国の公民連携 (PPP: Public/Private Partnership) で広く用いられている事業手法である Request for Proposals方式 (RFP方式) を活用した地域再生をテーマに、日米を代表する首長・専門家によりディスカッションが行われました。

RFP方式とは、公有地を含む面開発等に関して、①最終的に事業リスクを負う投資家、金融機関、開発事業者等の視点を自治体の計画づくりの初期段階から反映させ、②公共が地域の将来の方向性、開発に伴うリスク、公民の役割分担を明確化した募集要項 (Request for Proposals) を発行し、③民間の提案自由度を最大限に尊重した上で、提案競技により優れた民間事業者を選定し、④その後の対話・交渉過程を通じて公民が協働で事業内容を練り上げ、事業の実現可能性を高めていく透明かつ公平な手法のことで、停滞する我が国の地域開発プロジェクトに新たな展開をもたらす最有力の手法として期待が高まっているものです。

◇挨拶：多賀啓二氏 (日本政策投資銀行理事)、リチャード・ロザン氏 (ULI社長)

◇問題提起：根本祐二氏 (日本政策投資銀行地域企画部長)

“日本で現在RFP方式が注目される背景”

◇報告[1]：モーリーン・マキャベイ氏 (ULIシニアレジデントフェロー)

“米国地域再生におけるPPPの歴史の変遷と現状”

◇報告[2]：ジョン・スタインバック氏 (全米PPP会議副議長、SPPRE創設者)

“RFP方式の活用事例紹介”

◇報告[3]：千葉光行氏 (市川市長)

“三番瀬と塩浜のまちづくり”

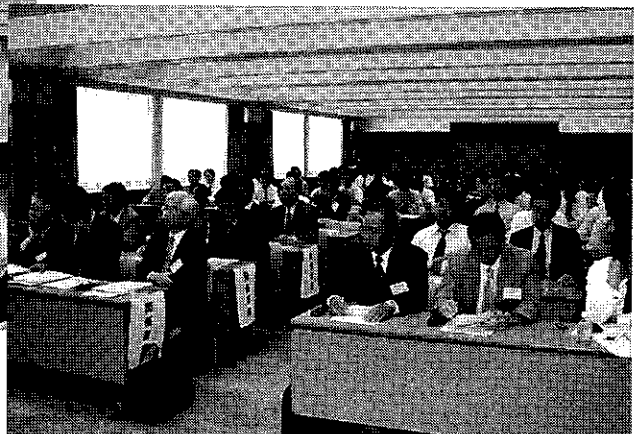
◇報告[4]：原田敬美氏 (前港区長)

“港区のまちづくりにおけるPPPの実践と課題”

◇報告[5]：井崎義治氏 (流山市長)

“TX開業と流山市のまちづくり”

◇パネルディスカッション：サム・タブチ氏 (ULI特別顧問) がコーディネート





§ 第36回通常理事会、第21回評議員会開催

国土交通省増田大臣官房審議官、松井都市総合事業推進室長、林都市計画企画調整官、福留課長補佐を来賓としてお迎えし、下記のとおり開催されました。

松原理事長挨拶、来賓挨拶の後、議案の詳細な説明及び活発な審議がなされ、提出された議案及び報告事項は、原案どおり承認されました

記

【第36回通常理事会】

日時 6月25日(金) 12:00~13:30 場所 財団会議室

議題

- (1) 第1号議案 平成15年度事業報告(案)及び収支決算(案)の件
- (2) 第2号議案 専務理事選任の件
- (3) 第3号議案 評議員選任の件
- (4) 第4号議案 顧問及び参与委嘱の件
- (5) 報告事項1 理事及び監事の選任について
- (6) 報告事項2 賛助会員状況について

【第21回評議員会】

日時 6月25日(金) 14:30~15:30 場所 財団会議室

議題

- (1) 第1号議案 平成15年度事業報告(案)及び収支決算(案)の件
- (2) 第2号議案 理事及び監事選任の件
- (3) 報告事項1 評議員の選任について
- (4) 報告事項2 専務理事の選任について
- (5) 報告事項3 顧問及び参与の委嘱について
- (6) 報告事項4 賛助会員状況について

§ 人事異動のお知らせ

【退任】

専務理事 田口 仁 (6月24日付け)
 企画調整部部长 井上 岳 (6月30日付け)
 企画調整部調整課長 西尾 京介 (7月31日付け)
 開発調査部新発田まちづくり
 支援室調査課長 今野 栄夫 (7月31日付け)
 開発調査部新発田まちづくり
 支援室調査課長 佐々木功夫 (7月31日付け)

【新任】

専務理事 岡 宣也 (7月1日付け)
 企画調整部調整課長 土屋 信夫 (8月1日付け)
 開発調査部新発田まちづくり
 支援室調査課長 志村 豊 (8月1日付け)
 開発調査部新発田まちづくり
 支援室調査課長 稲益 正弘 (8月1日付け)

(財)都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽2-2-2
 アベニュー音羽3階
 電話 03-5976-5860
 FAX 03-5976-5858
 Email kikaku@toshimirai.or.jp

ホームページもご覧下さい
<http://www.toshimirai.or.jp>

当財団は、1985年7月に公民連携支援母体として建設省《国土交通省》により設立された都市開発支援財団です。200弱の自治体・民間企業・公益法人に会員としてご支援頂いております。シンクタンク機能からプロデュース機能の拡充を図ってきております。

- ◇都市拠点開発・都市再生支援
- ◇中心市街地活性化支援
- ◇低未利用地有効活用支援 他